

COP15 第 2 部における愛知県の活動報告及び今後の取組について

愛知県は、昨年 12 月にカナダ・モントリオールで開催された生物多様性条約第 15 回締約国会議（COP15）第 2 部へ参加した。現地では、これまでの本県の生物多様性保全に向けた取組みを発信したほか、本県が 2016 年に世界の先進的な広域自治体とともに設立した「愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合」（以下、「GoLS」）の会議を実施し、名称を改めるとともに、愛知目標の後継となる次期世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」（目標年：2030 年）に向けても率先して「行動」していく決意を、世界の自治体や国際機関と共有した。

《参考》 GoLS について

2016 年、愛知県が世界の先進的な広域自治体に呼びかけ設立した自治体連合。これまで、メンバーや支援組織とともに、先駆的取組に関する知識・経験の共有のほか、COP や補助機関会合等の機会を通じて、生物多様性の主流化や、地方自治体を含む多様な主体の連携の重要性について、働きかけを行ってきた。

<GoLS メンバー（2023 年 1 月現在）>

愛知県（日本）、メキシコ州政府連合（メキシコの全 32 州）、カンペチェ州（メキシコ）、カタルーニャ州（スペイン）、江原道（韓国）、江蘇省（中国）、オンタリオ州（カナダ）、ケベック州（カナダ）、サンパウロ州（ブラジル）

【協力団体】

生物多様性条約事務局、Regions4、イクレイ

1 COP15 第 2 部開催概要

- (1) 日 程 2022 年 12 月 7 日（水）から 19 日（月）まで
- (2) 場 所 カナダ・モントリオール市 モントリオール国際会議場
- (3) 主な議題 昆明・モントリオール生物多様性枠組の採択
「更新版 自治体のための行動計画」の採択 等
- (4) 関連行事 第 7 回国際自治体会議、自治体パビリオン（生物多様性 COP 史上初）

2 現地での活動報告

(1) 愛知県の取組発信

サイドイベントや自治体パビリオンでの発表などを通じて、これまで愛知目標の達成に向けて、愛知県の実施してきた取組について発信した。主なものとして、昨年 4 月に本県が創設した「**あいち生物多様性企業認証制度**」や次世代を担う**ユースの活動**への支援、**生態系ネットワーク協議会の活動**についてアピールした。

また、世界の自治体・国際機関関係者との面談の場において、新枠組のもとでの自治体の関わり方などについて、意見交換を行った。

(2) GoLS 会議の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンラインで GoLS の活動を継続していたが、今回、4 年ぶりとなる対面でのミーティングを実施し、新たな世界目標の達成に向けて声明をとりまとめるとともに、今後も連携を強化していく決意を共有した。

(3) 知事ビデオメッセージの発信

第 7 回国際自治体会議のセッション「影響」（締約国、地方政府、国際機関等の約 300 人が参加）において、大村知事からのビデオメッセージを発信し、今後も GoLS メンバーや関係国際機関等と連携し、国際的なプラットフォームを活用しながら、新たな世界目標達成に向けても率先して「行動」していく旨を表明した。



知事ビデオメッセージの発信



「企業認証制度」に関する事例発表

COP15 第 2 部 現地での取組



GoLS ミーティングでの意見交換



イクレイ世界事務局長との意見交換

3 今後の取組

今回 COP15 第 2 部で採択された昆明・モントリオール生物多様性枠組を踏まえて、国により、次期生物多様性国家戦略が策定される予定となっている。県としては、それらを踏まえつつ、「あいち生物多様性戦略 2030」に基づく取組を推進し、2030 年に向けて具体的な「行動」を続けていく。

GoLS としても、今回の COP で合意された新名称や新声明に基づいて、今後も GoLS メンバーや関係国際機関等と連携し、Cities With Nature や Regions With Nature（今回の COP で始動）の等の国際的なプラットフォームを活用しながら、新たな世界目標達成に向けても率先して「行動」する。

また、3 月に開催の生物多様性サポーターフォーラム等において、COP15 関連の国際的な動向を県内へ共有する。

<参考1> GoLSの新名称及び新声明概要

1 GoLS 新名称

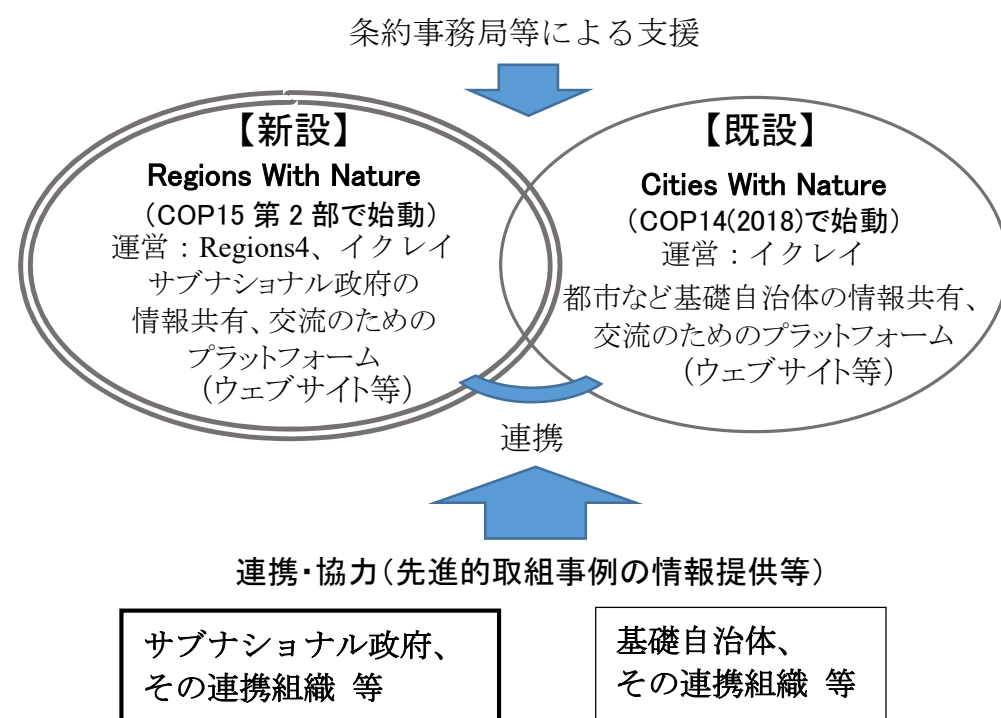
旧名称	Group of Leading Subnational Governments toward Aichi Biodiversity Targets	愛知目標達成に向けた 国際先進広域自治体連合
新名称	Group of Leading Subnational Governments toward Global Biodiversity Targets (略称は GoLS のまま)	世界目標達成に向けた 国際先進広域自治体連合

2 GoLS 新声明概要 (主な内容)

以下の3つの取組を中心に声明案を取りまとめ、メンバーの合意を得た。

- (1) 新世界枠組に貢献する施策の実践、社会全体の活動の促進
- (2) Cities With Nature や Regions With Nature 等を通じた経験の共有
- (3) 行動計画を踏まえた、社会変革を促す行動や提言の率先的な実施

<参考2> 国際プラットフォーム概要



Cities With Nature・Regions With Nature イメージ

～ 本県・GoLS としての関わり ～

- ・本県の取組 (協議会、GAIA、海外学生交流 (江原道、江蘇省、サンパウロ州) 等) や、GoLS の取組 (メンバーの取組をまとめた報告書) を情報提供し、世界の自治体の取組促進に貢献する。
- ・世界の優良事例や先進事例を学び、本県の施策を充実・発展させる。